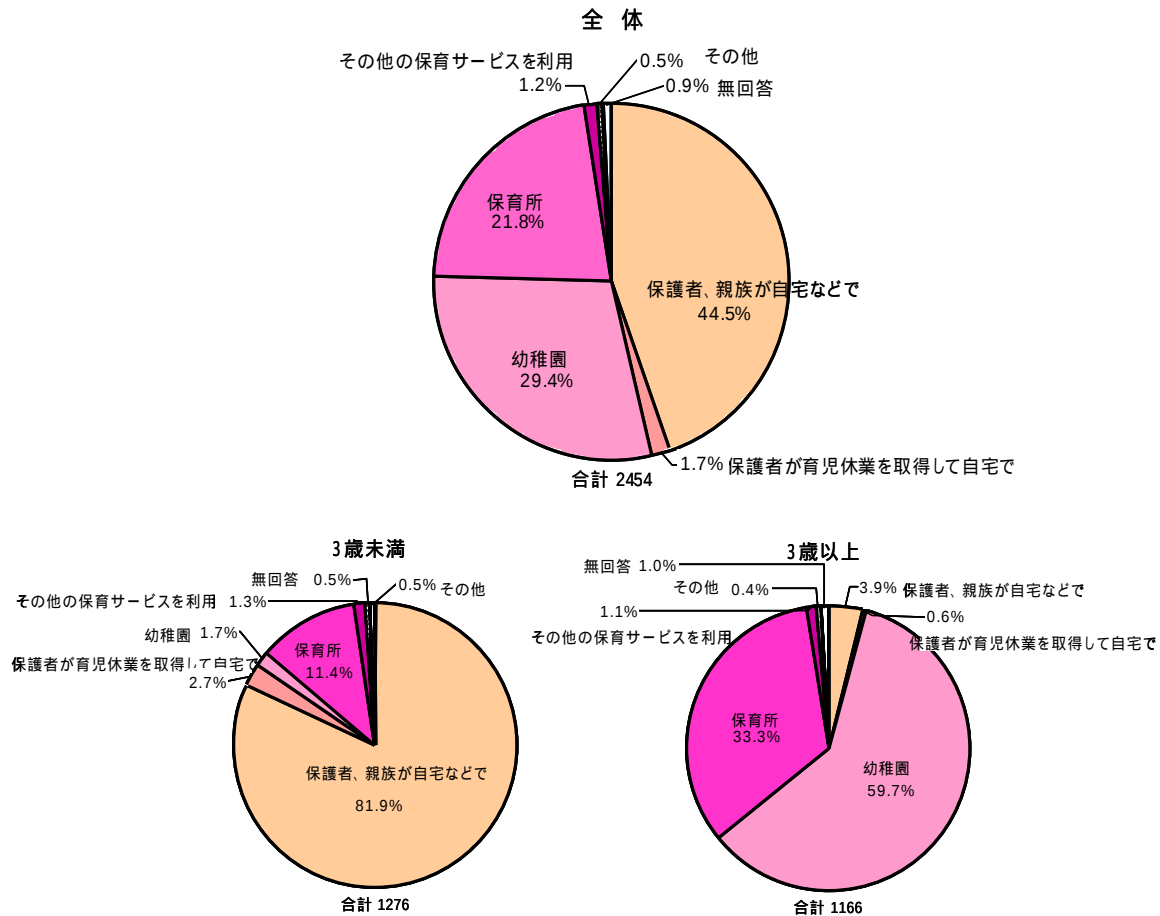


3 就学前児童の現状とニーズ

1) 子どもの日常の保育について

1 子どもの保育の現状と今後の希望

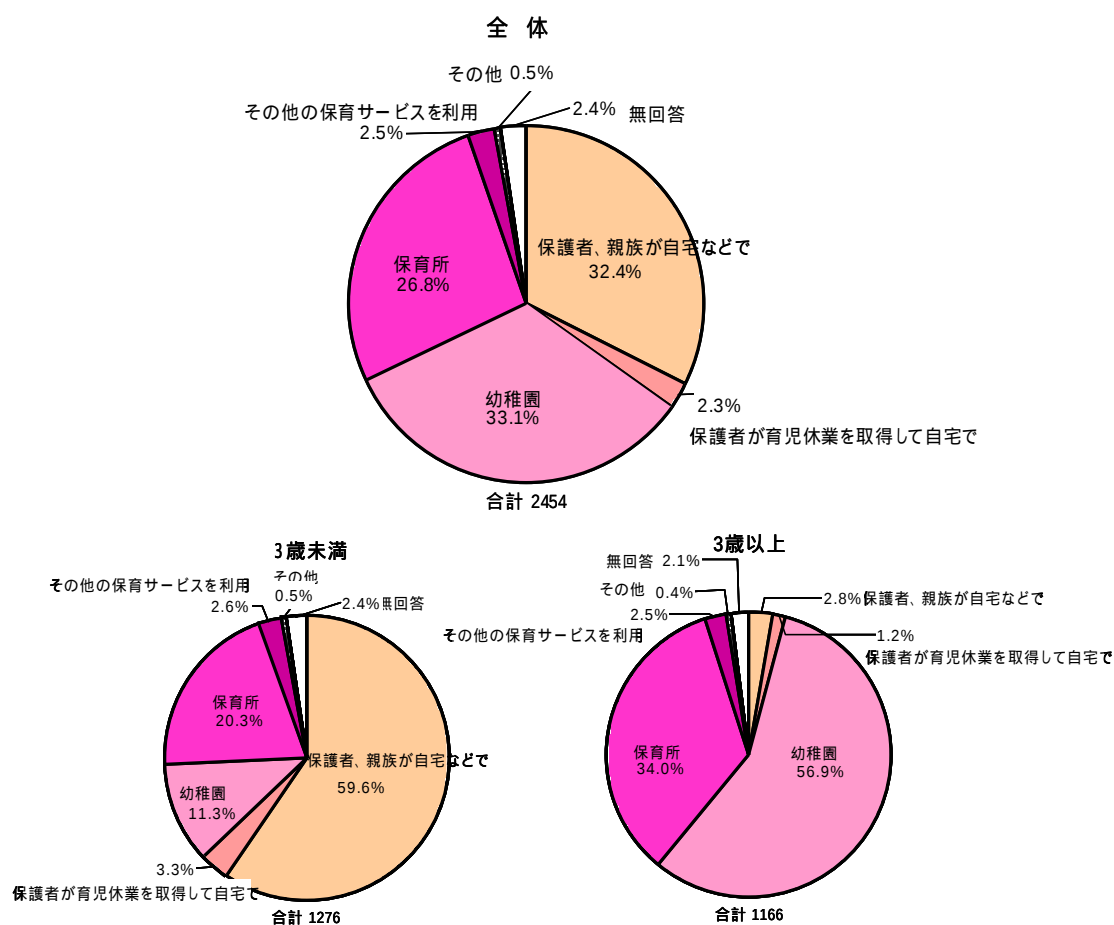
「現在、お子さんをどのように保育していますか」



子どもを自宅で保育している人は、育児休業を取得した人を加えて、46.2%であり、幼稚園、保育所などの保育サービスを利用している人は、52.4%であった。

また、年齢別に見ると、3歳未満の子どもを持つ人の84.6%は自宅で保育しており（育児休業を取得した人を含む）保育サービスを利用している人は14.4%であった。3歳以上の子どもの持つ人では、94.1%が保育サービスを利用しており、自宅で保育している人はわずかであった。

「現時点において、どのような保育を希望しますか（一時的な利用は除きます）」

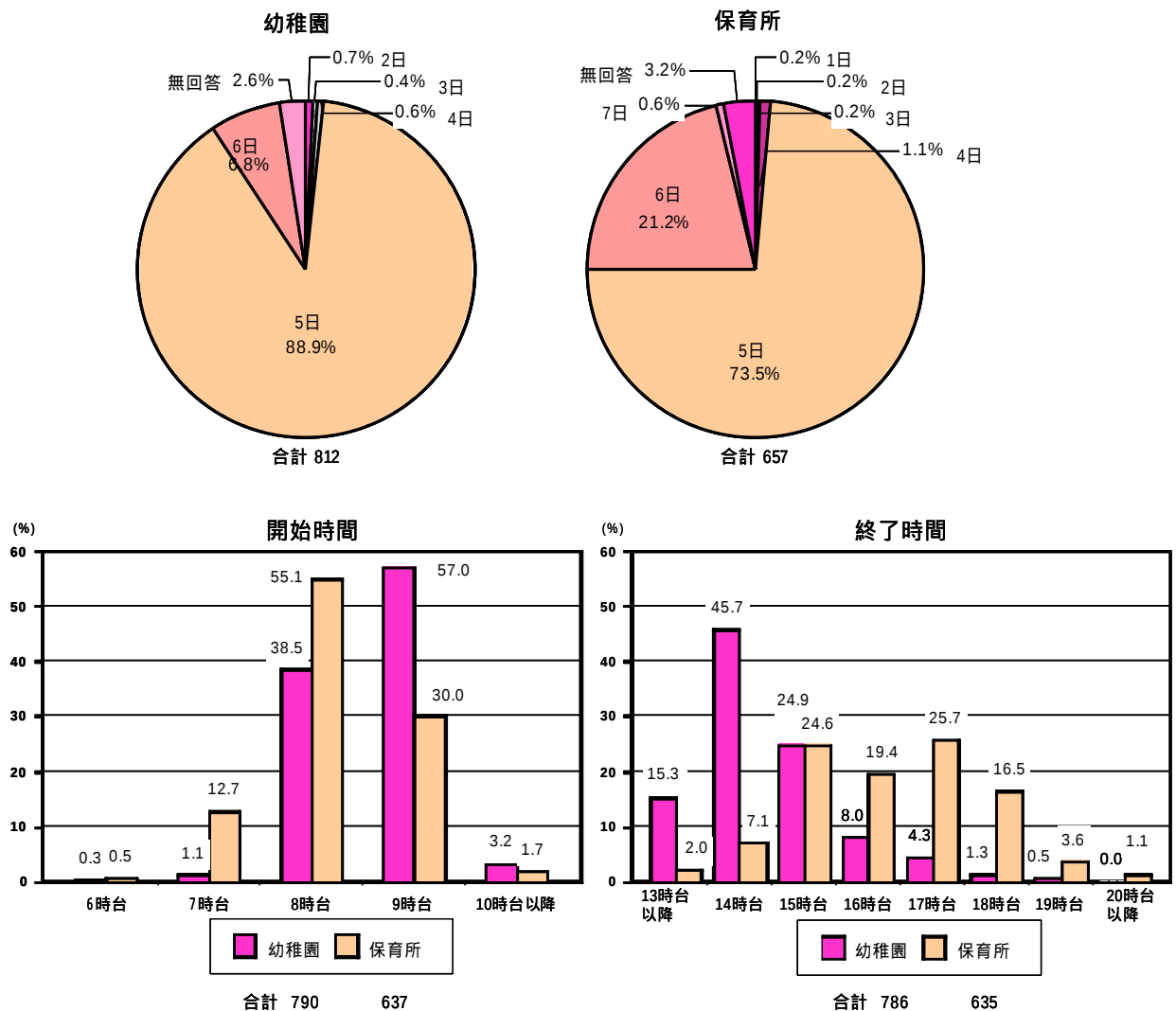


今後の希望に関しては、幼稚園、保育所などに預けたいと考えている人が、全体の62.4%で、現状より約10ポイントアップしている。

また、年齢別に見ると、3歳未満の62.9%が自宅での保育を希望しており、現状より約20ポイント下がっている。かわって、幼稚園、保育所などの利用を希望する人が34.2%と約20ポイント上がっている。3歳以上では、現状と希望との間に差異はなかった。

2 幼稚園、保育所の利用状況に関する希望

「現時点において、『幼稚園、保育所などの利用』を希望する方にお聞きします。通常の場合の、幼稚園、保育所の利用希望時間数および日数をご記入ください」



【時間帯について】

開始時間の場合は正時からの1時間

例: 6時台は 6時00分から6時59分まで

終了時間の場合は正時までの1時間

例: 13時台は 13時01分から14時00分まで

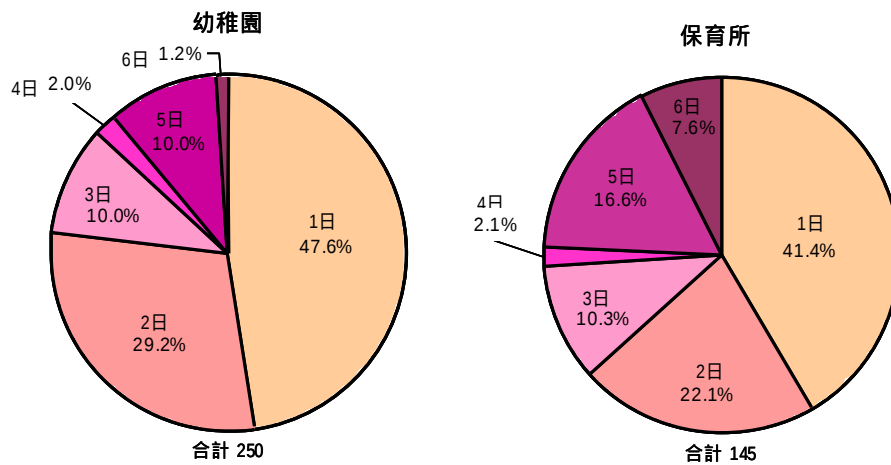
幼稚園希望者の利用希望日数は「週に5日」が88.9%、「週に6日」が6.8%なのに対して、保育所希望者は「週に5日」が73.5%で「週に6日」が21.2%となっている。

利用開始時間の希望は、8時台と9時台がコアタイムとなっているが、幼稚園希望者の57.0%が9時台からの開始を希望しているのに対して、保育所希望者は9時台よりも8時台の開始を望む人の方が多く(55.1%)となっている。

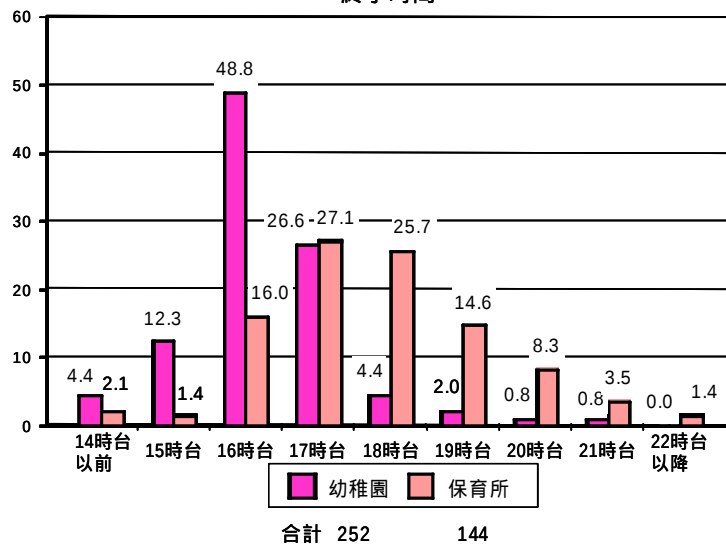
利用終了時間の希望は、幼稚園希望者では、14時台の終了を望む人が多く(45.7%)となっているのに対して、保育所希望者は、15時台から19時台にわたっての希望となっており、最も多かったのが17時台の25.7%となっている。

「一週間のうち、特定の日に利用時間の延長を希望する場合は、その日数と延長希望時間とをご記入ください」

〔延長希望日数〕



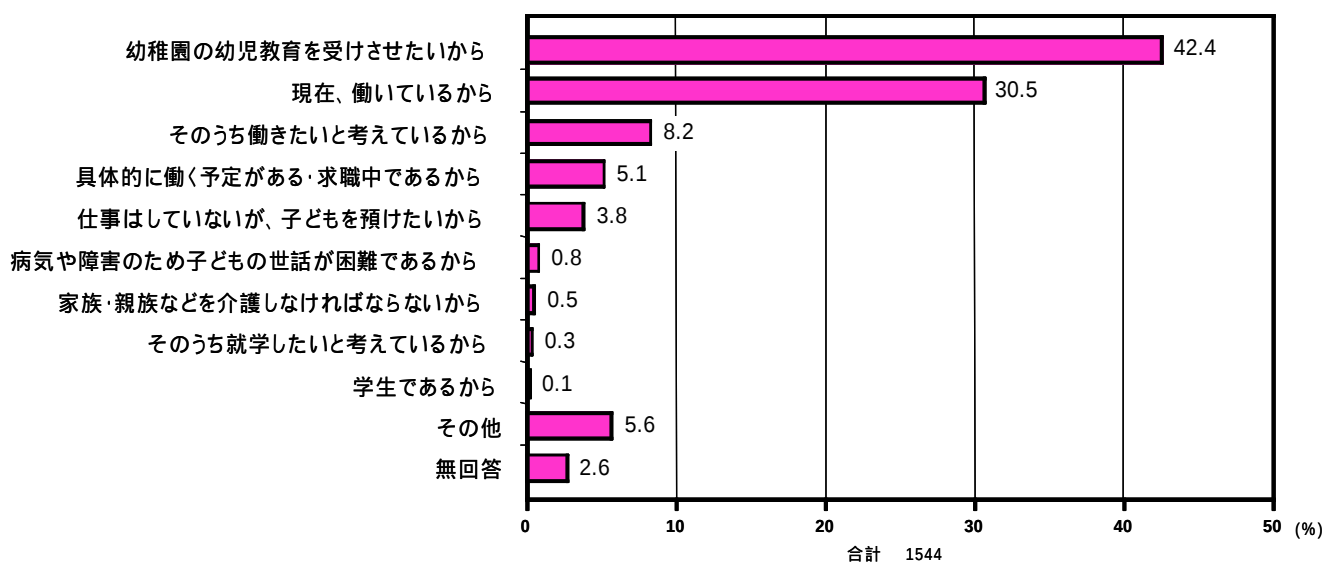
終了時間



幼稚園の利用を希望する人のうち、延長を望む人の希望日数は「週に1日」が47.6%、「2日」が29.2%であった。保育所の利用を希望する人のうち、延長を望む人の希望日数は「週に1日」が41.4%、「週に2日」が22.1%で、幼稚園希望者に比べると、7ポイント前後低くなっており、その分、「週に3日」以上の日数の希望が増えている。

幼稚園を希望する人は「16時台」までの延長を望む人が最も多く48.8%と約半数になっている。保育所を希望する人は、延長時間の希望にばらつきがある。

「幼稚園、保育所、保育サービス等の利用を希望する理由は何ですか」

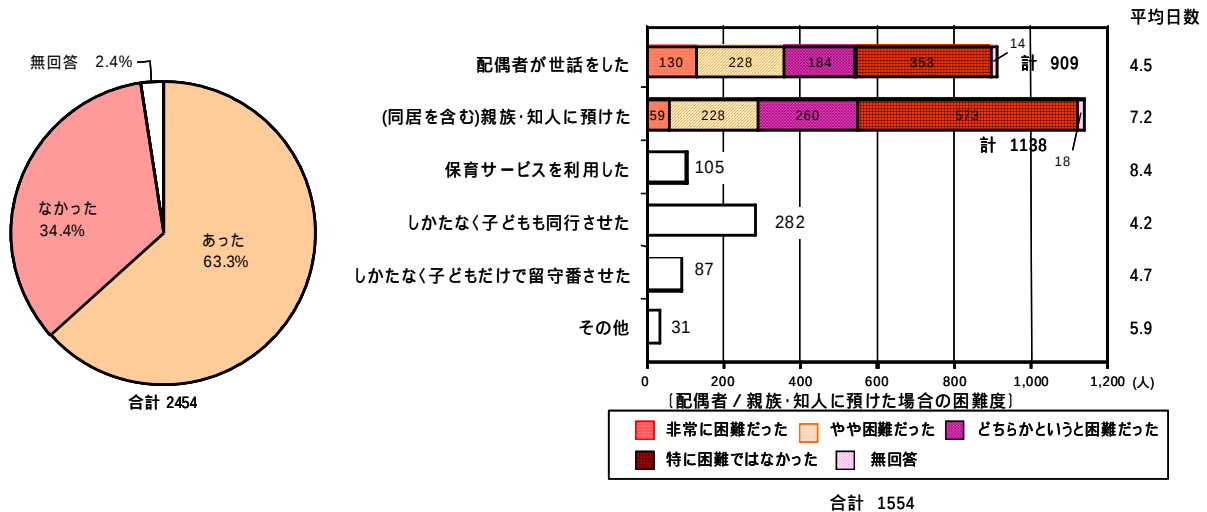


幼稚園、保育所、保育サービス等を希望する理由で最も多いのは、「幼稚園の幼児教育を受けさせたいから」で、42.4%となっている。ついで、「現在、働いているから」が多く、30.5%となっており、この2つの理由を7割以上の人あげていることになる。

2) 子どもの一時預かりについて

1 日中、子どもの世話ができなくなったとき

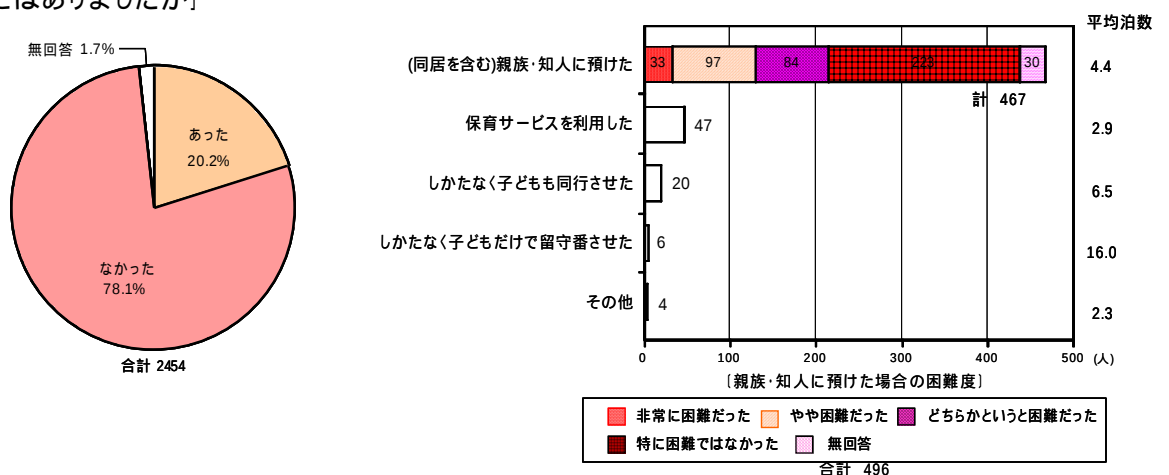
「この1年間に、主にお子さんを世話している方が緊急の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)のため、平日休日に関係なく日中、お子さんの世話ができませんでしたか」



「あった」と答えた人は 63.3%で、その場合の対処法は、「(同居を含む)親族・知人に預けた」あるいは「配偶者が世話をした」場合が多く、配偶者が世話をした場合の方が、頼むことの困難度が高い傾向が見られる。また、配偶者が世話をした場合の平均日数は 4.5 日で、親族・知人の場合の 7.2 日より少なくなっている。

2 子どもを泊まりがけで預けたこと

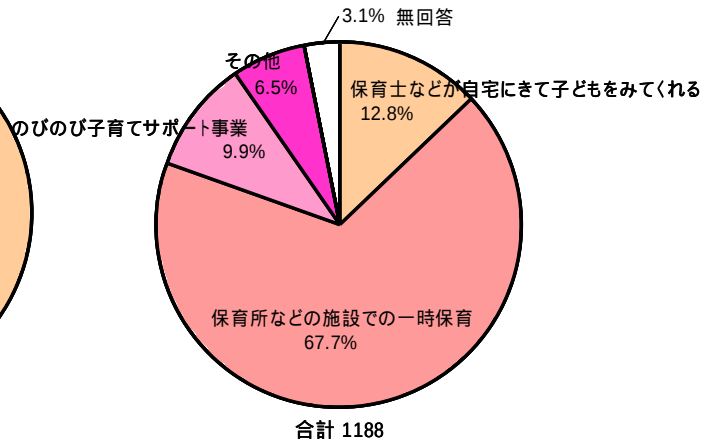
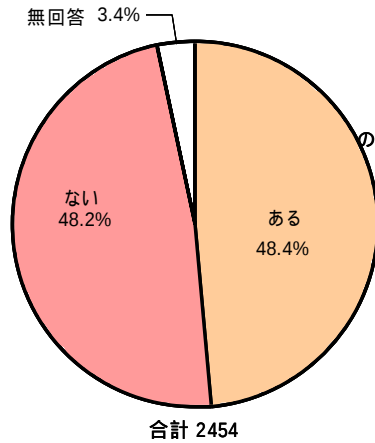
「この1年間に、保護者の用事などにより、お子さんを泊まりがけで家族以外に預けなければならなかったことはありましたか」



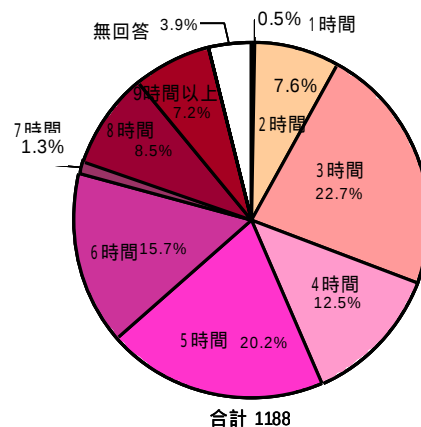
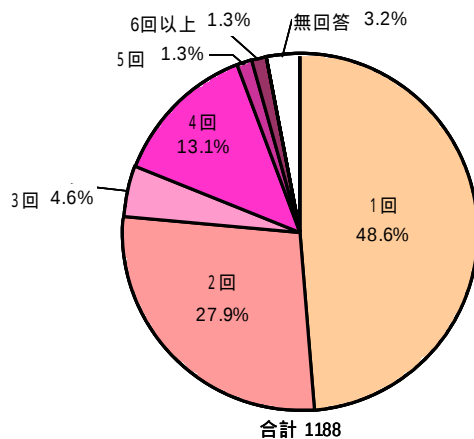
この1年間に子どもを泊まりがけで預けたことが「ある」人は、20.2%であった。内訳は、「親族・知人に預けた」場合がほとんどで、その場合の平均泊数は 4.4 泊となっている。

3 子どもを預けてリフレッシュしたいとき

「お子さんを家族・親族以外の誰かに預けてリフレッシュしたいと思うことはありますか？ あると答えた方にお聞きます。その場合、どのようなサービスを希望しますか」



「その場合の回数と平均的な時間は」



子どもを預けてリフレッシュしたいときが「ある」と答えた人は 48.4%と、半数近くになっている。

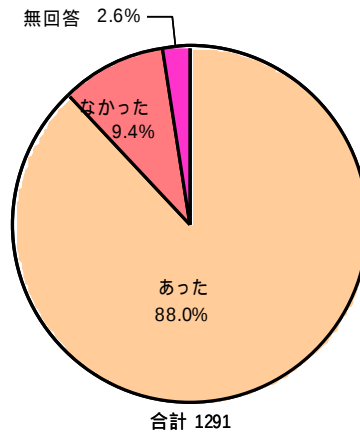
子どもを預けるときに希望するサービスとしては、「保育所などの施設での一時保育」の割合が高く、67.7%。ついで、「保育士などが自宅にきて子どもをみてくれる」（12.8%）、「のびのび子育てサポート事業」（9.9%）の順となっている。

子どもを預けてリフレッシュしたい日数は、月に「1回」と答えた人が最も多く、48.6%。ついで、「2回」と答えた人が、27.9%となっている。リフレッシュしたい平均回数は、1.91回となっている。

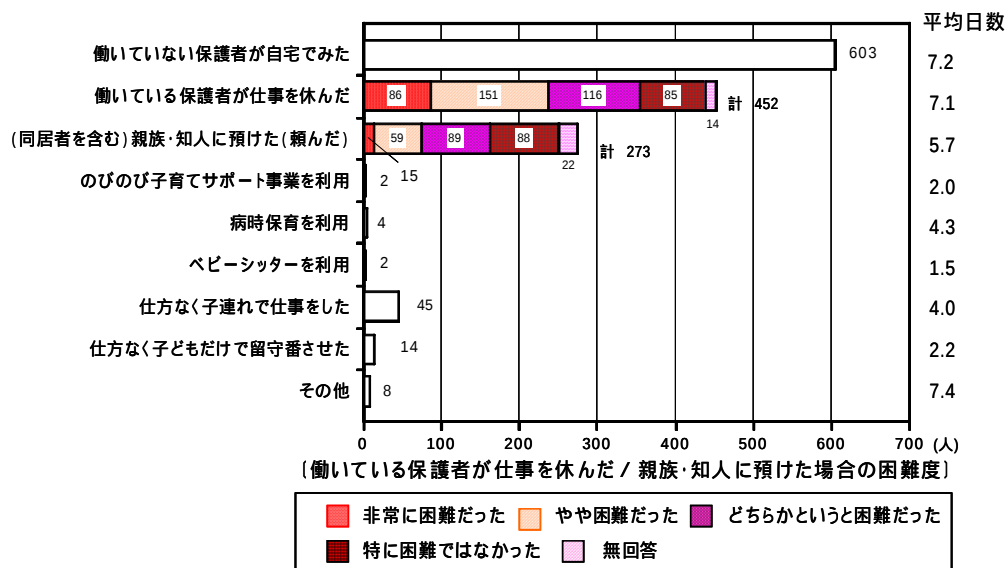
時間については、一回に「3時間」と答えた人が最も多く、22.7%。ついで、「5時間」「6時間」となっている。1回の平均時間数は、5.09時間となった。

4 子どもが病気などで幼稚園・保育所等を休んだとき

「この１年間に、お子さんが病気や病気の回復期で幼稚園、保育所、認可外保育施設を休んだことがありましたか」



「その場合の対処方法を選び、その日数をご記入ください」

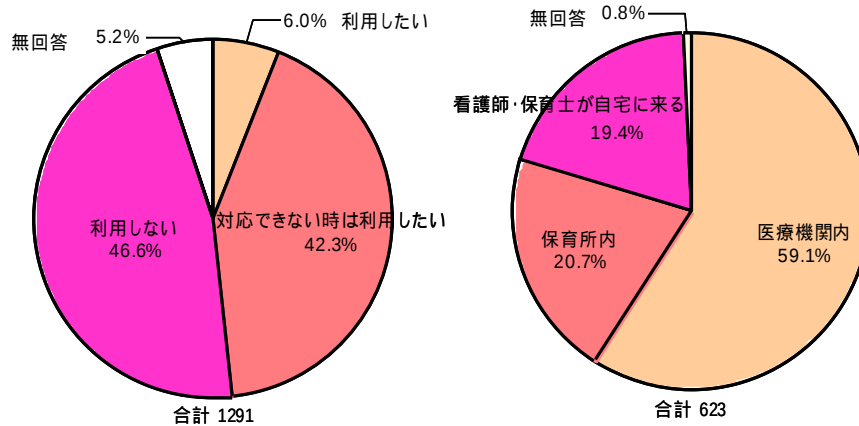


子どもが幼稚園・保育所などに通っている家庭を対象として質問した。子どもが病気などで幼稚園などを休んだことが「ある」と答えた人は、88.0%となっている。

その場合の対処方法として最も多いのが「働いていない保護者が自宅でみた」であるが、「働いている保護者が仕事を休んだ」場合、休むことが「非常に困難」「やや困難」を合わせると半数以上になった。

5 病後児保育サービスの利用意向

「病気や病気の回復期の子どもを預かる保育サービス(病後児保育サービス)の利用についてどのように考えますか。また、利用したいと答えた方にお聞きます。どのようなサービスが望ましいと思いますか」

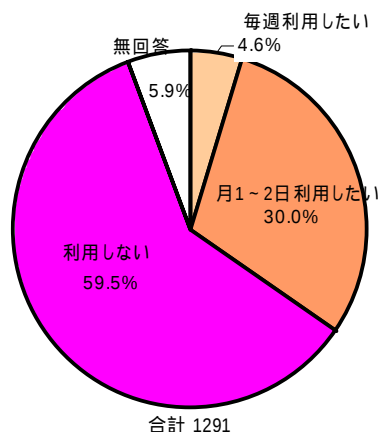


子どもが幼稚園・保育所などに通っている家庭を対象として質問した。病気や病気の回復期の子どもを預かる保育サービスの利用について、「利用したい」と答えた人は 6.0%、「対応できない時は利用したい」が 42.3%であった。「利用しない」と答えた人は 46.6%だった。

また、病後時保育として最も望ましいものは、「医療機関内」だと答えた人が 59.1%だった。ついで「保育所内」「看護師・保育士が自宅に来る」がほぼ同率であった。

6 休日保育サービスの利用意向

「特定の保育所において、日曜・休日に保護者が就労等の場合にお子さんを預かる保育サービス(休日保育サービス)が実施されるとしたら、その利用についてどのように考えますか」



子どもが幼稚園・保育所などに通っている家庭を対象として質問した。休日保育サービスの利用について、「月に1～2日利用したい」(30.0%)と「毎週利用したい」(4.6%)を合わせて、34.6%の利用希望があった。「利用しない」と答えた人は、59.5%だった。